

胃がんリスク検診(ABC 検診)

始めました!



● 検診を受けて 胃がんのリスク管理を ●

胃がんリスク検診(ABC 検診)は胃がんを直接的に発見する検査ではなく、胃がんのリスクを知ることで、胃がんの予防・治療を効果的に行う事を目的とした検査です。

● 血液検査で胃の健康度を判定 ●

1 回の採血で2種類の血液検査を実施することにより、胃がんのリスクを判定します。検査はピロリ菌の感染の有無を調べる「ヘリコバクターピロリ抗体検査」と、胃の粘膜の萎縮の度合いで調べる「ペプシノゲン検査」の2種類です。

胃がんリスク検診(ABC検診)によるリスク分類

ABC 分類	A 群	B 群	C 群	D 群
ピロリ菌 (HP) 抗体	-	+	+	-
ペプシノゲン (PG) 値	-	-	+	+



ABC 分類	A 群	B 群	C 群	D 群
胃の状態	胃粘膜萎縮はない	胃粘膜萎縮は軽度	胃粘膜萎縮が進んでいる	粘膜萎縮が高度
胃がんの危険度	低	→		高
1 年間の胃がん発生頻度	ほぼゼロ	1,000 人に 1 人	500 人に 1 人	80 人に 1 人



● 検診料金 ●

5,400円(税込)

※オプションの自費検診となります。

横浜市立市民病院 がん検診センター

〒240-8555
 横浜市保土ヶ谷区岡沢町5 6 番地
 TEL : 045-331-1961 FAX : 045-341-9781
 ・電車：市営地下鉄「三ツ沢上町」下車徒歩1 2 分
 ・バス：横浜駅西口から市営バス8 7 系統
 「市民病院前」下車

● ご予約方法 ●

検診は事前予約制です。予約専用電話でご予約ください。

●予約専用電話 045-333-1581
 午前9時～午後4時45分(土日・祝日は除く)

※事前確認事項があるため、電話予約のみとさせていただきます。